



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2016-17年度
国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」
-ROTAR SERVING HUMANITY-
ジョン F. ジャーム R I 会長
国際ロータリー第2640地区
福井隆一郎ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
 (1) 真実かどうか
 (2) みんなに公平か
 (3) 好意と友情を深めるか
 (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
 例会場 紀伊田辺テイエラボル
 会長 植田 英明
 幹事 柏木 壽夫
 会報委員長 松本 哲
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
 事務所 T 646-0031
 田辺市湊23-6
 TEL 0739-24-2002
 FAX 0739-26-0264
 mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「マリーナ・ベイ・サンズ・シンガポール」
撮影 小川豊介会員

出席報告

	第3136回	第3137回	第3138回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	8名	8名	8名
出席計算会員数	82名	82名	82名
出席者	62名	65名	61名
出席率	75.61%	79.27%	74.39%
メイクアップ	7名	9名	
修正出席率	84.15%	90.24%	

お祝い

会員誕生日 住山、橘、横田
 配偶者誕生日 辻 昌子(啓次郎) 矢野礼子(好洋)
 結婚記念日 杉若
 皆出席 矢野(16年)

ニコニコ箱

☆会長と同級生の堀潔様、本日は卓話宜しくお願ひ致します。 植田英、柏木
 ☆堀潔様、本日の卓話よろしくお願ひします。(プログラム委員長) 中松
 ☆堀先生、息子が工業高校で大変お世話になりました。
 卓話よろしくお願ひします。 新藤
 ☆堀先生、本日卓話よろしくお願ひします。 柴田、長井、大木、松本、平尾、橘、脇村富、住山、新井
 ☆会報に写真を載せてもらいました。富士山には富士五湖以外に湖が有る事が分かりました。 稲田静
 ☆まだ寒い日が続きますが、梅の花が咲き始めました。
 今年こそ豊作になりますように~。 中田吉

●司会者

植田英明会長

●ソング

君が代 四つのテスト

●ロータリーの目的唱和

竹中幸一職業奉仕委員長

●ゲスト

不動産鑑定士

堀 潔 様

熊野高校

Kumanoサポートアーズリーダー部

顧問 上村 桂 先生

元キャプテン 晃 真彩さん

2月9日のプログラム

新会員卓話

脇村富士夫会員

2月16日のプログラム

田辺市立美術館

三谷 渉 様

お知らせ

会長報告

- 2月は、平和と紛争予防／紛争解決月間です。
- 福井ガバナーより堺利晶ロータリークラブから予て申請されていました国際ロータリーからの脱会が、2016年11月30日付にて国際ロータリー理事会で受理されたとの報告がありましたので皆様に報告致します。

幹事報告

- 2月ロータリーレートは、今月と同じ116円です。
- 2月月信が地区HPにアップされています。印刷を希望された方にお渡ししています。
- 東京ロータリークラブの熊平会員より全国のクラブへ毎年寄贈いただいている「抜萃のつどり」が届いていますので各自のトレーに入れています。
- ロータリー日本財団とロータリー米山記念奨学会より確定申告必要書類(免税申告用領収書)が届いていますので各自にお渡しします。
- JCニュース、財団ニュース、ザ・ロータリアンが届いていますので回覧します。

委員会報告

社会奉仕委員会

- 識字率向上運動にご協力お願ひします。書き損じ葉書・未使用切手・未使用テレフォンカードを募集しています。宜しくお願ひします。
- 再度ご案内致しますが、12日の日曜日に平成23年の台風12号による災害を受けた伏見区の崩落現場へ桜を植樹する事業を行います。参加頂ける方は、午前8時30分に集合して頂きますようお願い致します。

竹内正巳委員長

ロータリー情報委員会 廣本喜亮委員長

・2月9日16日23日に分けて行いますインフォーマルミーティングの出席予定表を作成しましたので、皆さんの各自トレーに入れています。その中で16日の近藤さんと23日の脇村明さんが都合により交代しています。夜6時より銀ちろ本店にて会費5千円となっております。この予定表に入っておられない方で食事はできないが、参加は可能という方、ぜひ参加して頂きます様お願いします。

プログラム



『不動産のあり方とその価格』
門に入るは易く、堂に入るは難し(資格取得はゴールではなく、出発点)

不動産鑑定士
堀 潔 様

不動産鑑定士の試験は、10年前から実務を中心とした問題構成となり、いまや国家試験のなかでも最難関試験の一つになったといわれています。この資格は、認知度といった意味では、法曹関連資格、公認会計士資格等と比較して、今一つ出遅れている感がゆがめませんが、文系、理系、あるいは大学の特定の学部や専攻分野に限ることのない学際的・業際的な資格領域として位置づけられており、活躍の場面も多岐に渡る稀有なライセンスです。

私がこの資格の存在を知ったのは、大学で法律（民法を専攻）を学び、学生時代に宅建資格を取得した際、宅建受験参考書の巻末に不動産関係の最高峰の資格として紹介されていたのに端を発します。県立学校で教壇に立ちながら、独学を重ね25歳で試験に合格しましたが、教職だったことから実務研修ができずに資格は取れていませんでした。平成26年3月末、県立耐久高校校長を最後に定年退職し、それを機に、新しい試験制度のもとで実務修習に臨みましたが、それまでに実務経験がなく、現試験制度で求めている学力・知識の不足から、実務修習のカリキュラムを熟すために、再度、受験勉強に取り組み乍ら、二足の草鞋で、実務修習の認定を受けることができました。その後、修了考查（論文試験・口頭試問）に合格し、国土交通省に不動産鑑定士の登録をしました。平成28年度の合格者数は全国で98人、合格者の平均年齢は36.8歳、合格率は約2%で、62歳の私は全国最高齢でした。

わが国における土地課税の歴史は、8世紀の菅原道真の人頭税の改革にまで遡ります。不動産とくに土地は、すべての国民の生活と活動に欠くことのできない基盤です。不動産とその価格は、不動産の在り方に關係してきます。不動産の在り方は、不動産がどのように

青少年奉仕委員会事業

和歌山県立熊野高校Kumanoサポートーズリーダー部
顧問:上村 桂先生と元キャプテン:暁 真彩さん(3年生)



本年度の青少年奉仕委員会事業で高校生の活動を支援するということで3高校に支援金を授与致します。本日は熊野高校の先生と生徒さんに来て頂きました。

《Kumanoサポートーズリーダー部の活動》

上富田町と高校が県内初の「まちづくり連携交流協定」を締結し、5つの絆作りボランティアを実施。

- ①ハートフルチェックボランティア(高齢者宅を訪問し安否確認を行う)
- ②高齢者の転倒予防教室・生きがい活動ボランティア
- ③学童保育ボランティア
- ④障がい児の夏期保育ボランティア
- ⑤地域のイベント活動ボランティア(老人ホームや障害児施設、行政のお祭りでのダンス披露や、エコノミックラス症候群を予防する体操を開発し、防災啓発活動を行ったり、町おこしの交流活動等)



に構成され、どのように貢献しているかということに現れます。個人の幸福も、社会の成長、発展及び福祉も、この不動産の在り方がどのようにあるかということに、依存していると言っても過言ではありません。ここに、土地の公共性・社会性に立脚した不動産鑑定評価の社会的公共的意義があります。

資格取得(ゆめ)に要した時間から、“苦節38年”と言うことになるのでしょうか?不動産鑑定士の資格を生かした業務は広く多岐に渡ると共に深淵なものであり、資格取得はゴールではなく、出発点に過ぎないと思っています。教職経験を生かし、自らの職業倫理感を高め、その成果を社会に還元できるよう精進してまいりたいと思っています。田辺ロータリクラブ会員の皆様方の精神と重なると信じております。

会員の皆様方の益々のご活躍とご健勝をお祈りいたします。